

広域的地域活性化基盤整備計画 事後評価

群馬北毛地域(観光振興)

～ぐんま四大温泉地・尾瀬”行きやすさ・巡りやすさアップ”～

群馬県

関係市町村(高崎市、渋川市、沼田市、中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、六合村
片品村、みなかみ町、前橋市、吉岡町、みどり市、川場村、富士見村、桐生市)

平成26年10月

拠点施設

施設名	草津温泉・野反湖地区	所在地	群馬県吾妻郡草津町、六合村
設置主体	草津温泉観光協会、民間等	管理・運営主体	草津温泉観光協会、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号（一団地の観光施設）
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> 草津温泉は、日本風景街道や日本ロマンチック街道の沿道に位置し、温泉観光のみならず、ウィンタースポーツや草津夏期国際音楽フェスティバルなどの国際的な文化交流活動の拠点でもある。国際温泉リゾートとして年間を通じた集客が可能であり、源泉を引く100軒を超える多彩な宿泊施設を有し、年間約300万人の入り込み客数を誇る県内のみならず全国有数の観光地である。 野反湖は、2000m級の山々に囲まれた山岳、湖水、湿原、草原など変化に富んだ環境にあり、上信越高原国立公園の特別地域及び自然休養林に指定されている。初夏から初秋にかけて300種以上の高山植物が野反湖周辺を可憐に彩り、周辺のロッジ、バンガローといったキャンプ場などには多くの観光客が訪れている。 <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 集客力の高い草津温泉・野反湖と周辺の観光資源や拠点施設とを有機的かつ安全に結び付ける必要がある。また、日本風景街道にふさわしい幹線道路の景観整備や高速交通網とのアクセス道の整備・改善を図る必要があるため、基幹事業を実施し、アクセス道の強化や魅力の向上及び道路利用者の安全性の確保を図る。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 高速交通網とのアクセス機能の強化、拠点施設の魅力の向上を図るとともに、草津温泉周辺の多彩な観光地を相互に連携・ネットワーク化し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成による観光振興を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> 全町民参加による「共生」の観光地づくりを推進している。「湯治場」の原点に戻り、古い街並みの再現や歩行者天国の設定、街並みデザインの統一など「歩きたくなる観光地づくり」を進めており、大温泉地が苦戦するなかで草津温泉の活性化を実現している。また、東アジアを中心とする海外誘客層の獲得に向けた各種取組を展開している。 <将来> 日本古来の湯治場としての温泉地の情緒を守りつつ、外国人観光客誘致に向けた宣伝活動や近県や他の拠点施設と連携を図り広域観光ルートを設定する。ビジット・ジャパン・キャンペーン事業や観光ルネッサンス事業、外国人振興対策事業等の国際観光政策を基軸としたソフト施策とも連動を図り、観光の国際化と新たな集客層の拡大による更なる温泉地の活性化を図る。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> <拠点施設に設定した理由> 草津温泉・野反湖地区周辺には、多彩な観光地が点在しており、観光資源や拠点施設とを相互に連携・ネットワーク化させるとともに、高速交通網とのアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図ることで、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成が期待できる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	赤岩伝統的建造物群保存地区	所在地	群馬県吾妻郡六合村
設置主体	民間等	管理・運営主体	民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項3号(教養文化施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画> 六合村赤岩伝統的建造物群保存地区は、伝統的建造物群及びその周囲の環境が地域的特色を顕著に示している地区として、約63haが平成18年7月に重要伝統的建造物群保存地区に選定された。また、世界遺産登録暫定リストに登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する遺産群の一つでもある。その周辺には多彩な温泉地や歴史、文化・芸術体験型施設や野反湖キャンプ場などが点在している。</p> <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 当保存地区がある六合村は、山深い山間地集落であり、アクセス道路整備や道路利用者の安全性の確保が喫緊の課題となっている。このため、基幹事業の実施によりアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図る。</p> <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 高速交通網とのアクセス機能の強化、当保存地区周辺の多彩な観光地や拠点施設を相互に連携・ネットワーク化し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成による観光振興を図る。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況> 重要伝統的建造物群保存地区の選定や赤岩地区養蚕農家群の世界遺産登録への機運を高めるイベント「シルクカントリーin赤岩」を開催するなど世界遺産暫定リスト登録を契機とした地域活性化の取り組みを展開している。</p> <p><将来> 世界遺産暫定リスト登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、養蚕、製糸、生糸輸送など一連の絹産業にかかわった赤岩地区養蚕農家群を含む建物など10カ所で構成している。今後は、赤岩地区養蚕農家群の周辺環境の保護態勢を確立するとともに、世界的に高い価値を持つ遺産群と周辺の観光資源、拠点施設と一体となった広域的観光の活性化を図る。</p>			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p><拠点施設に設定した理由> 赤岩地区周辺には、多彩な観光地が点在しており、観光資源や拠点施設とを相互に連携・ネットワーク化させるとともに、高速交通網とのアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図ることで、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成が期待できる。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	四万温泉	所在地	群馬県吾妻郡中之条町四万
設置主体	四万温泉協会、民間等	管理・運営主体	四万温泉協会、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号（一団地の観光施設）
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> 四万温泉は、上信越国立公園内に位置し、四万川沿いの5つの温泉から構成される温泉地である。草津、伊香保、水上と本県の四大温泉地の一つをなす主要な観光拠点の一つである。永禄6年(1563)に最初の湯宿が開設され、現在は約40軒程度の大小様々な個性ある宿泊施設を有する温泉地である。昭和29年には国民保養温泉地第1号の指定を受けている。また、「ふれあい・やすらぎ温泉地」として追加指定がされるなど、自然とのふれあいや自然の中での安らぎを提供できる年間40万人程度の入り込み客を有する温泉地である。 <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 山あい・に佇む四万温泉への高速交通網からのアクセス道路整備や各拠点間の連携強化と道路利用者の安全性の確保が喫緊の課題となっている。このため、基幹事業及び関連事業を実施し、各拠点間の連携強化と、安全かつ円滑なアクセス機能の確保を図る。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 静かな山あいの、昔ながらの風情のある温泉街としての佇まいや、周辺の豊かな自然を保全・活用しつつ、情緒ある温泉地の魅力を積極的にPRすると共に、高速交通網からの利便性を活かすためのアクセス機能の強化、安全性の確保、周辺の多彩な観光地や各拠点施設を相互に連携・ネットワーク化し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成による観光振興を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> 四万温泉は上信越国立公園に位置し、近年の観光入り込み客数はほぼ横ばいで推移している。山あいの温泉街でもあるため、来客者の交通手段に占める自動車の割合は9割強と高く、アクセス道路の整備、地域住民及び来客者の安心・安全な交通手段の確保が課題である。 <将来> 温泉地やその周辺に点在する貴重な観光資源を守り育てるまちづくりを推進するとともに、高速交通網からのアクセス道路の整備、隣接する沢渡温泉や各拠点施設との連携強化、ネットワーク化を図り、一体的な魅力の向上を図ることで広域的観光拠点として活性化を図る。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> <拠点施設に設定した理由> 草津をはじめとする吾妻地域の広域的観光の玄関口として、また、利根、吾妻地域を連絡する中継点として、四万温泉周辺に点在する多彩な観光資源や他の拠点施設との連携・ネットワーク化、高速交通網とのアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図ることで、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成が期待できる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	水上温泉郷	所在地	群馬県利根郡みなかみ町
設置主体	水上温泉旅館協同組合、水上町ペンション民宿連合会、民間等	管理・運営主体	水上温泉旅館協同組合、水上町ペンション民宿連合会、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号（一団地の観光施設）
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画></p> <p>水上温泉郷は利根川の最上流部にあり、谷川岳の麓に位置している。首都圏から車で1時間半と近距離に位置し、多くの自然と大小合わせ6つの温泉地に100軒を超える個性豊かな宿泊施設が点在している。草津、伊香保、四万と本県の四大温泉地の一つをなし、年間50万人程度の入り込み客を有する県内の主要観光拠点の一つである。</p> <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性></p> <p>水上温泉郷の谷あいを縫う幹線道路は、多くの登山者や大型バスが利用するため、高速交通網からのアクセス道路整備や道路利用者の安全性の確保が喫緊の課題となっている。また、地域住民との協働による地域活性化と一体となった景観整備等を図るため、基幹事業を実施し、アクセス道路の強化や魅力の向上、道路利用者の安全性の確保を図る。</p> <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係></p> <p>水上温泉郷は、高速交通網の利便性が高い広域観光拠点である。高速交通網からの利便性を活かすためのアクセス機能の強化、安全性の確保を図るとともに、周辺の多彩な観光地や拠点施設を相互に連携・ネットワーク化し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成による観光振興を図る。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況></p> <p>水上温泉郷は、夏季は避暑、登山、アウトドアスポーツ、冬季はウィンタースポーツの拠点として年間を通じた集客が可能な温泉地である。また、谷川岳ロープウェイの玄関口にあたる湯掛曾温泉では、地元まちおこし団体等が活性化に向け積極的な活動を展開している。</p> <p><将来></p> <p>水上温泉郷は、特色ある6つの温泉地の魅力を活かしつつ体験型レジャーのメッカとして四季を通じた多様な世代や観光形態に対応できる拠点として充実を図る。また、高速交通網の利便性の高さを活かしつつ、周辺の拠点施設や観光資源とのネットワーク化、地域の魅力の向上を図ることで、広域的観光拠点として活性化を図る。</p>			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p><拠点施設に設定した理由></p> <p>水上温泉郷周辺は、谷川岳や尾瀬国立公園をはじめとする多彩な観光地が点在しており、地域資源の保全、再生を図りつつ、観光資源や拠点施設との連携・ネットワーク化、高速交通網とのアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図ることで、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成が期待できる。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	尾瀬国立公園地区	所在地	群馬県利根郡片品村外
設置主体	国	管理・運営主体	国
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号（一団地の観光施設）
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画></p> <p>尾瀬国立公園は、平成19年に“29番目の国立公園”として指定された我が国で最も新しい国立公園である。福島、栃木、群馬、新潟の4県2市1町2村にまたがり、尾瀬ヶ原や田代山山頂に代表される湿原景観、燧ヶ岳や会津駒ヶ岳に代表される森林景観がみられる。年間約30万人の入山者を有し、面積約37,000ヘクタールにおよぶ国立公園である。その入山者の多くが利用する群馬県片品村の鳩待峠へのアクセス道周辺には、350軒を超える宿泊施設と多様なレジャー施設が点在している。</p> <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性></p> <p>尾瀬ヶ原、尾瀬沼への入山者のうち、高速交通網の整ったアクセスが容易な群馬県片品村の鳩待峠からの入山者が5割強を占めており、高速交通網からのアクセス道路整備や道路利用者の安全性の確保が喫緊の課題となっており、基幹事業の実施によりアクセス強化、安全性の確保を図る。</p> <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係></p> <p>尾瀬国立公園への高速交通網からの利便性を活かすためのアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図り、入山者の宿泊基地としての機能の向上を図る。尾瀬周辺の多彩な観光資源や他の拠点施設を相互に連携・ネットワーク化し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成により、入山者誘致増大効果をより広範に波及させながら広域的観光の活性化を図る。</p>			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況></p> <p>尾瀬の入山者は、平成8年の約65万人をピークに、近年は30万人台で推移している。入山者のうち、高速交通網の整ったアクセスが容易な片品村の鳩待峠からの入山者が5割強を占めている。片品村では、尾瀬国立公園の誕生を記念した、映画祭や演劇などの各種記念事業が展開されている。尾瀬周辺の多彩な観光施設やトレッキングルートの情報発信など、尾瀬国立公園の誕生を契機とした地域活性化に取り組んでいる。</p> <p><将来></p> <p>尾瀬国立公園への広域的なアクセス機能の安全性の確保等を図るとともに、尾瀬の宿泊基地としての機能に合わせ、尾瀬周辺の多彩な自然や観光資源の魅力を満喫できる拠点として充実を図り、入山者の観光誘致拡大による広域的域観光拠点としての活性化を図る。</p>			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p><拠点施設に設定した理由></p> <p>尾瀬国立公園周辺は、多彩な観光地が点在しており、観光資源や拠点施設とを相互に連携・ネットワーク化させるとともに、高速交通網とのアクセス機能の強化、道路利用者の安全性の確保を図ることで、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成が期待できる。</p>			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	伊香保温泉・榛名山地区	所在地	群馬県渋川市伊香保町、高崎市榛名山町、榛名湖町
設置主体	伊香保温泉観光協会、榛名観光協会、民間等	管理・運営主体	伊香保温泉観光協会、榛名観光協会、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号（一団地の観光施設）
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> 伊香保温泉は開湯1900年の歴史を誇り、多くの文人に愛された大小50軒の宿泊施設を有する温泉地である。草津、水上、四万と本県の四大温泉地の一つをなし、年間120万人程度の入り込み客を有する主要な観光拠点の一つである。伊香保温泉周辺には、水沢観音や榛名神社などの信仰の拠点や、榛名湖や森林公園などの多くの観光資源が点在している。 <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> 伊香保温泉周辺に点在する多くの観光資源や他の拠点施設との連携・ネットワーク化が課題である。このため、基幹事業等の実施によりより多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成を図る。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> 比較的高い高速交通網からのアクセス性の良さを活かすとともに、伊香保温泉周辺の多彩な観光資源や拠点施設とを相互に連携・ネットワーク化し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成による観光振興を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> 景気低迷や温泉問題などにより、平成3年度をピークに衰退傾向にある。観光客の減少、賑わいの喪失、心の面での一体化の不足等の現状を打破するため、「伊香保温泉品質向上運動」を伊香保温泉全体で展開している。また、石段街を舞台とした芸術・文化の発信を展開している。 <将来> 高速交通網からの利便性の高さを活かしつつ、伊香保温泉独自の温泉情緒創出を基礎に調和のとれた景観構築を進めるとともに、拠点施設周辺の観光資源とのネットワーク化を図る。また、伊香保温泉・榛名山地区における滞在のための魅力向上策の一環として、伊香保森林公園地区や榛名山周辺の整備、連携を強化し、「保健」「休養」「学習の場」としての機能を維持・強化し、広域的観光拠点として活性化を図る。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> <拠点施設に設定した理由> 伊香保温泉・榛名山地区は高速交通網からのアクセス性も高く、多彩な観光資源が点在している。これら観光資源を再生、活用しつつ、周辺の観光資源や拠点施設とを相互に連携・ネットワーク化させることで、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成が期待できる。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	奥利根地域スキー場エリア	所在地	群馬県沼田市、みなかみ町、片品村、川場村
設置主体	公共、民間	管理・運営主体	公共、民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号 (一団地の観光施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上信越国境で囲まれた奥利根地域は、谷川連峰から吹き下ろす雪が良質で豊富である。そのため奥利根地域ではバラエティーに富んだゲレンデを持つ多くのスキー場が近接しており、年間の利用者は150万人を超える。 <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥利根地域スキー場エリアと高速交通網及び水上温泉郷をはじめとす温泉地とのアクセス機能の強化、スキー場間のネットワーク化を図り、より多様な魅力を提供でき広域観光圏の形成により、広域的観光の活性化を図る。 <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速交通網とのアクセス機能の強化を図るとともに、スキー場間のネットワーク化、温泉地との連携強化により、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点を形成し観光振興を図る。 			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥利根地域スキー場エリアの各スキー場には首都圏を始めとする他都道府県からの利用客も多い状況にある。 <p><将来></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキー場間のネットワーク化、及び温泉地との連携強化により、広域的観光拠点となり、利用客の増大が期待される。 			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p><拠点施設に設定した理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥利根地域には多くのスキー場が存在しており、近接する温泉地との連携の強化などにより、広域的観光拠点となりうるポテンシャルを有している。 			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	敷島公園	所在地	群馬県前橋市
設置主体	公共	管理・運営主体	公共、民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号 (一団地の観光施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等 <概要及び整備計画> ・敷島公園は、運動公園としてスポーツ振興に寄与しているとともに、バラ園など憩いの場にもなっている。また、陸上競技、サッカー(Jリーグ)、野球(BCリーグ)、水泳など大会も数多く開催されており、幅広い年齢層の来訪者、利用者がある。(平成19年度の敷島公園競技場全体の利用者247,049人【ザスパ草津の試合を除く]) <拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性> ・敷島公園と高速交通網である「関越自動車道」駒寄スマートインターとのアクセス機能の強化を図り、広域的観光の活性化を図る。 <目標と広域的特定活動・拠点施設との関係> ・高速交通網とのアクセス機能の強化を図るとともに、温泉地との連携強化などにより、より多様な魅力を提供する広域的観光拠点の形成による観光振興を図る。			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容 <現況> ・サッカー(Jリーグ)、野球(BCリーグ)チームのホームグラウンドに指定されており、広域からの利用客も多い状況にある。 <将来> ・高速交通網とのアクセス強化、温泉地との連携強化により、広域的観光拠点となり、利用客の増大が期待される。			
広域的特定活動との関係 <拠点施設整備の蓋然性> <拠点施設に設定した理由> ・駒寄スマートインターの開通、BCリーグ開幕などにより、広域的観光拠点として期待されている。			
重点地区(設定する場合に記述)			

拠点施設

施設名	赤城山周辺地域	所在地	群馬県富士見村、前橋市、桐生市、みどり市
設置主体	公共、民間	管理・運営主体	公共、民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号 (一団地の観光施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口	拠点施設の整備の有無	無
拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等			
<p><概要及び整備計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤城山は関東地方の北部、群馬県のほぼ中央に位置し、カルデラ及びカルデラ湖を持つ関東地方で有数の複式火山である。榛名山、妙義山と並び、上毛三山の一つに数えられている。また、日本百名山、日本百景の一つにも選ばれている。赤城山の周辺地域は、「赤城高原牧場 グローネンベルク」、「小平の里」といった、群馬県を代表する観光施設のほか、多くの商業施設が存在している。(小平の里 平成19年度利用者 56,683人) <p><拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤城山周辺地域の群馬県を代表する観光ルート「赤城南面道路」、「あかぎ風ライン」などの観光道路、及び観光施設へのアクセス道路の機能強化、魅力向上、及び道路利用者の安全性の確保を図る。 <p><目標と広域的特定活動・拠点施設との関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤城山周辺地域にある、多彩な観光資源、施設の連携強化を図るとともに、安全で魅力ある観光ルートを整備することにより、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点を形成し観光振興を図る。 			
拠点施設で行われる広域的特定活動の内容			
<p><現況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「赤城高原牧場 グローネンベルク」では、夏の花火大会、冬のイルミネーションの他、年間を通して多くのイベントが開催されている。 ・「小平の里」では、鍾乳洞を核とした公園整備を行い、複合観光施設として注目をあびている。 ・観光ルート「あかぎ風ライン」では、沿線の個性的で魅力的な蕎麦屋39店舗を「あかぎ風ラインそば街道」として、キャンペーンを行っている。 <p><将来></p> <ul style="list-style-type: none"> ・多彩な観光資源、施設の連携強化、それらを結ぶ安全で魅力ある観光ルートを形成することにより、広域的観光拠点となり、利用客の増大が期待される。 			
広域的特定活動との関係			
<p><拠点施設整備の蓋然性></p> <p><拠点施設に設定した理由></p> <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県を代表する自然観光資源「赤城山」を活用した多彩な観光資源、施設が存在しており、広域的観光拠点の形成が期待できるため。 			
重点地区(設定する場合に記述)			

広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針		方針に合致する主要な事業	
高速交通網とのアクセス機能の強化及び周辺の多彩な観光地や拠点施設を相互に連携・ネットワーク化を図る		国道292号(丸谷工区)、(一)南新井前橋線	
高速交通網とのアクセス道路及び周辺の多彩な観光地や拠点施設間を結ぶ道路の道路利用者の安全性の確保を図る		国道120号(平川工区) 国道291号(湯檜曾工区) 国道353号(松見工区) 国道144号(御関所工区) 国道120号(片品村東小川道路災害防除) 国道120号(片品村菅沼道路災害防除) 国道292号(草津・六合道路災害防除) 国道291号(みなかみ道路災害防除)、橋梁補修5橋 (主)渋川東吾妻線(東橋)	
高速交通網とのアクセス道路及び周辺の多彩な観光地や拠点施設間を結ぶ道路の道路景観整備等を実施し、より多様な魅力を提供できる広域的観光拠点の形成による観光振興を図る		国道292号(草津工区) (主)草津孺恋線(今井工区) 国道292号(六合工区)	
基本的な方針等との整合性(※1)			
区分	整合性等の有無	左記の理由等	
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無	有	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針	
② 国土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無	有	国土形成計画(全国計画)の「第2部第3章第2節 観光振興による地域の活性化「活力」を推進するための社会資本整備の実施	
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無(北海道及び沖縄のみ回答)	有 ・ 無		
④ その他の計画等との整合性の有無	有	首都圏広域地方計画中間整理案「第1部第2章第2節方針5 多様な主体の交流・連携がより活発な圏域の実現」を推進するための社会資本整備の実施	
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)	有	高崎市、渋川市、沼田市、中之条町、長野原町、孺恋村、草津町、六合村、片品村、みなかみ町、前橋市、みどり市、吉岡町、川場村、富士見村、桐生市	
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2)(他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)	無		
広域地方計画協議会での取扱い(※3)	無		
その他			